

ファミリーマートカップ

第34回全日本バレーボール小学生大会

東京都大会シード順位決定戦開催要項

- 1、開催期間 平成26年 女子 5月 6日(火・祝)
男子 5月18日(日)
(9時集合、9時49分プロトコール。)
- 2、会場 女子 江戸川区立南小岩第二小学校・体育館(1面)
男子 東京立正中学高等学校・体育館(1面)
- 3、参加資格 ①平成26年4月1日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍しているもの。
②公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき、公益財団法人日本バレーボール協会に個人登録を済ませていること。
- 4、競技規則 平成26年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに、21点のラリーポイント制を採用する。第1・第2セットにおいて、リードしているチームが11点目に達したとき、第3セットはリードしているチームが8点目に達したとき、30秒間のテクニカルタイムアウトが自動的に適用される。メンバーチェンジは、1セットにつき、12回認められる。
- 5、競技方法 ミカサ杯第32回教育大会、男子上位4チーム及び女子の各ブロック優勝4チームによるリーグ戦で行う。
- 6、チーム編成 ①チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
②今大会に出場する監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手については、東京都大会も同じメンバーで出場することとする。病気、怪我など特別な事情がない限り選手の交代はできない。ただし、11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ同一団体内でのみ補充することができる。
③監督は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者講習会受講者か、公益財団法人日体協認定のバレーボールの指導員・コーチ・上級コーチのいずれかを有し、ともに証明書を試合時にさげていなければならない。
- 7、審判員 公益財団法人日本バレーボール協会公認の公認審判員が行う。ただし、記録員および補助役員についてはチームにお願いする。
- 8、使用球 男子「ミカサボール(MV500)」
女子「モルテンボール(V4M5000-L)」とする。
- 9、参加費 1チーム3000円(当日会場にて徴収します)

10、その他

①大会中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので各チームで加入すること。

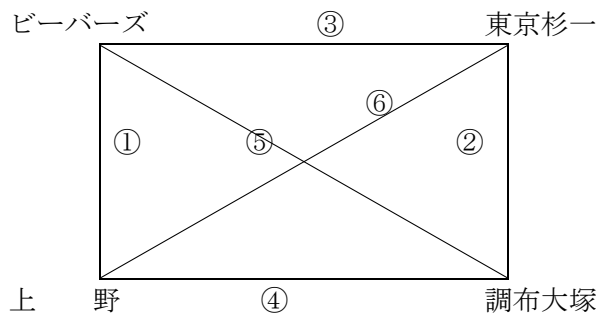
②監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。Tシャツ・短パンは認めない。

11、本大会に関する問い合わせ先

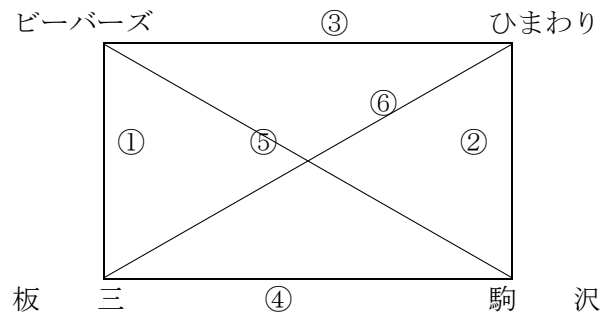
東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 今泉 武志
携帯電話 090-5334-5805
e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com

◎組み合わせと試合順

〈男子〉



〈女子〉



◎競技上の注意

- ① 試合が連続する場合、最大15分間の休憩を取ることができる。
- ② 補助役員は、試合のない2チームから4名ずつ出る。
- ③ 補助役員後の試合間は10分間とする。ただし、相手チームが連続の試合の場合、15分間のこともある。
- ④ 第2試合終了後、昼食時間を40分間とる。第3試合開始時刻については、第2試合終了後連絡します。
- ⑤ フロアでの練習は、登録されたベンチ役員と選手のみとする。(登録されていない者が、練習を手伝うこともできない。)
- ⑥ 要項と同封された参加申込書を記入し、当日、競技委員に提出する。
- ⑦ 集合時刻より早く来すぎて、会場及び、近隣住人に迷惑のかからないようにすること。